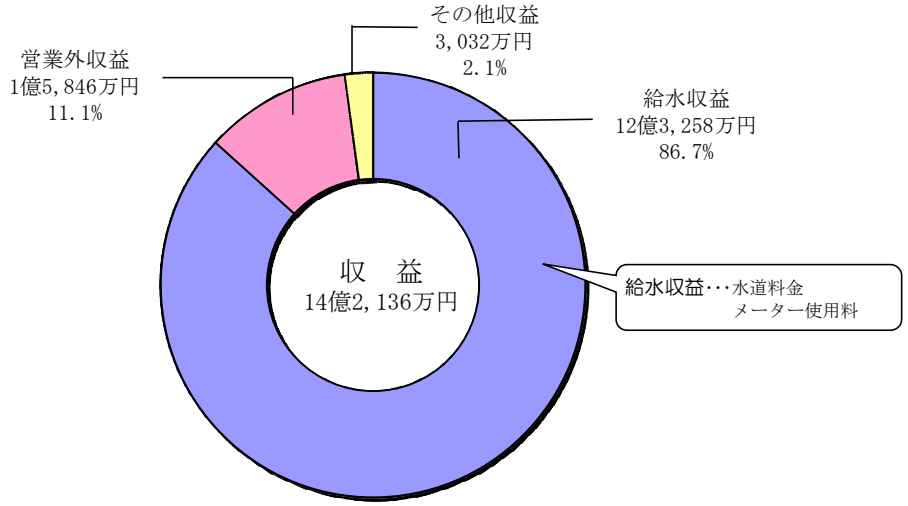
# 令和７年度　玉野市水道事業会計

**〇収益的収支の決算**・・・水をつくり、ご家庭にお届けするための収支です。

収益的収支の決算の概要はグラフのとおりです。
収益の合計は、14億2,136万円となっています。
その内訳は、水道利用料金が大半（約86.7%）を占めています。

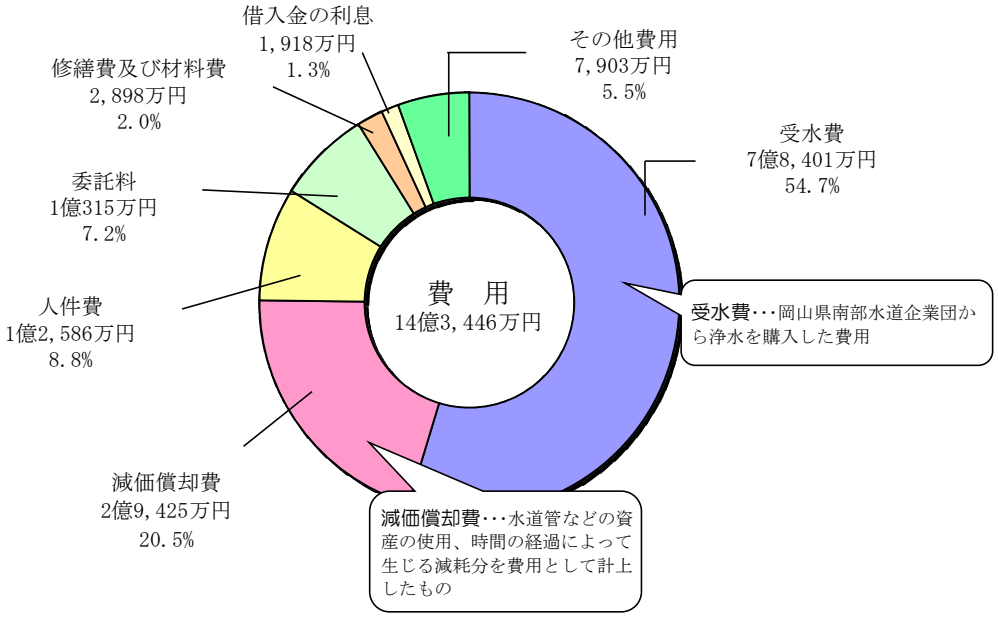
前年度分収益と比較すると3,834万円(約2.8%)の収益増となっています。
これは、給水収益において、大口用等の需要が増加した一方で、物価高騰支援対策として水道基本料金の減免を実施した家事用・営業用及び工業用の収益は減少しました。全体としては、一般会計から国の交付金で補填されたため増加しています。




費用の合計は、14億3,446万円となっています。
その内訳は、受水費が最も多く54.7%を占め、次いで減価償却費、人件費と続いています。

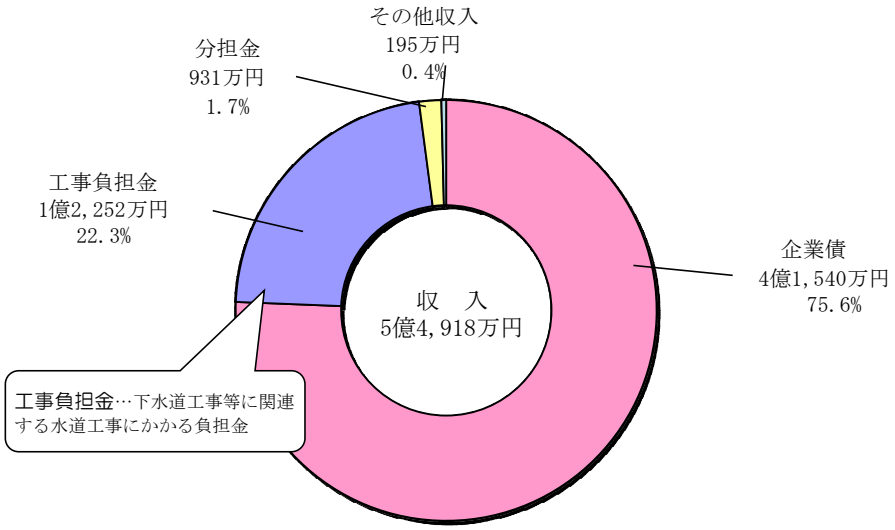
前年度分費用と比較すると1,663万円(1.2%)の費用増となっています。
これは、主に人件費及び委託料の増によるものです。

なお、令和７年度決算においては、1,310万円の当年度純損失となっています。

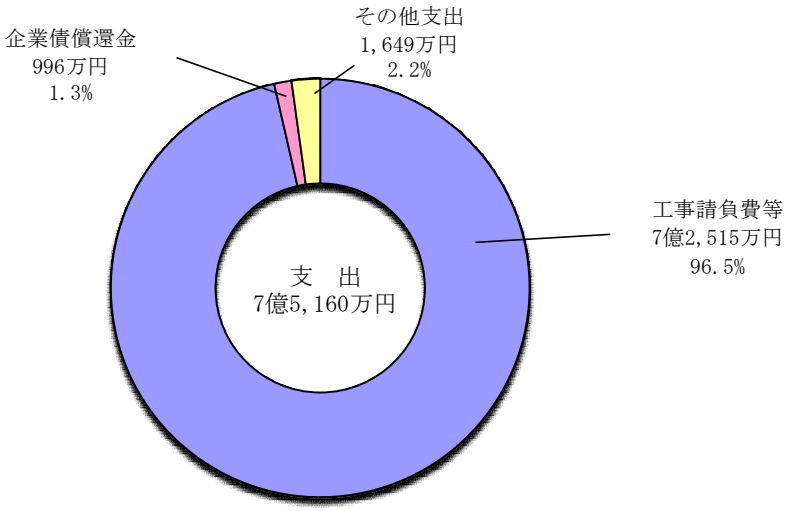


**○資本的収支の決算・・・**配水池の改良や水道管の布設などの工事に使用するための収支です。

資本的収支の決算の概要はグラフのとおりです。
収入の合計は、5億4,918万円となっています。
主なものとして、企業債が75.6%、工事負担金が22.3%となっています。




支出の合計は、7億5,160万円となっています。
その内訳は、工事請負費等が最も多い割合を占め96.5%となっています。




なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は消費税込みで2億242万円になりますが、これに対しては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,202万円、過年度損益勘定留保資金1億4,040万円で補填しています。

## ○水道水１㎥当りの費用

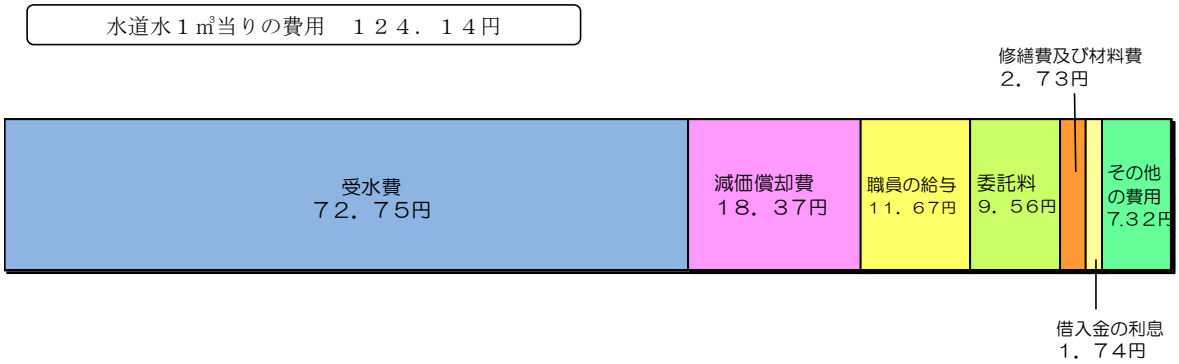
給水原価と供給単価

**給水原価**とは、ご家庭に水道水を送るまでにかかる費用のことです。

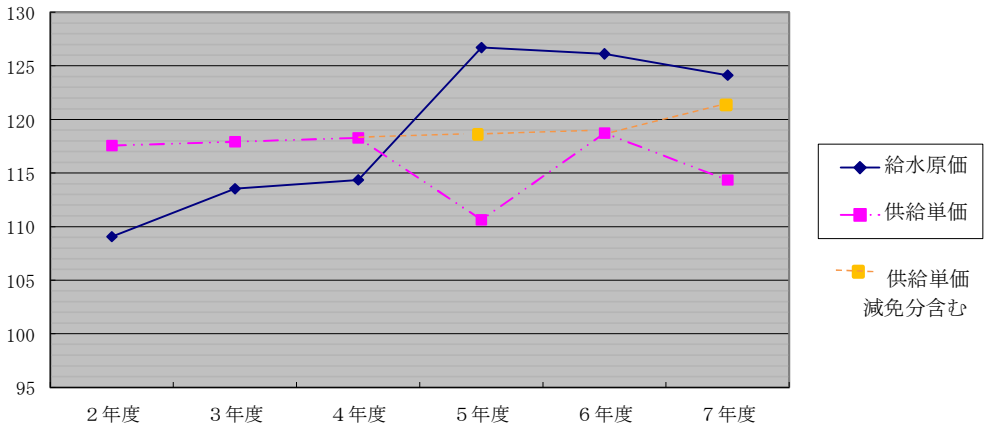
**供給単価**とは、水道水を供給するときの使用者の皆様への販売価格のことです。

令和７年度
　給水原価＝１２４．１４円
　供給単価＝１１４．３５円

### 給水原価の内訳




### 給水原価と供給単価の推移




※　５、７年度：水道基本料金減免事業実施

単位:円

| | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 給水原価 | 109.06 | 113.52 | 114.37 | 126.70 | 126.13 | 124.14 |
| 供給単価 | 117.57 | 117.92 | 118.28 | 110.63 | 118.73 | 114.35 |
| (参考)水道基本料金減免分含む | | | | (118.49) | | (122.50) |

$$給水原価 = \frac{経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋付帯事業費)－長期前受金戻入}{年間総有収水量}$$

$$供給単価 = \frac{給水収益}{年間総有収水量}$$

## ○貸借対照表・損益計算書 （単位：円）

### 貸借対照表

令和７年度末における資産と、その資産を得るための財源（負債・資本）を表しています。

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|---|---|---|---|
| **固定資産** | | **固定負債** | |
| 有形固定資産 | | 企業債 | |
| 土地 | 322,839,477 | 建設改良費等の財源に充てるための企業債 | 1,894,042,953 |
| 建物 | 72,052,179 | 引当金 | |
| 構築物 | 8,577,747,949 | 退職給与引当金 | 141,333,396 |
| 機械及び装置 | 213,646,050 | **流動負債** | |
| 車両運搬具 | 695,000 | 企業債 | 13,982,915 |
| 工具器具及び備品 | 1,242,257 | 未払金 | 196,465,393 |
| 建物仮勘定 | 3,076,054 | 預り金 | 14,863,431 |
| 投資 | | 引当金 | 12,029,626 |
| 出資金 | 170,000 | **繰延収益** | |
| | | 長期前受金 | 5,450,131,108 |
| | | 収益化累計額 △ | 2,726,925,369 |
| **流動資産** | | | |
| 現金預金 | 1,782,938,784 | 負債合計 | 4,995,923,453 |
| 未収金 | 199,808,499 | | |
| 貸倒引当金 △ | 7,854,859 | 資本の部 | |
| 貯蔵品 | 15,872,910 | **資本金** | |
| 前払金 | 72,200,000 | 資本金 | 4,844,841,254 |
| | | **剰余金** | |
| | | 資本剰余金 | |
| | | 受贈財産評価額 | 5,911,346 |
| | | 利益剰余金 | |
| | | 減債積立金 | 180,523,619 |
| | | 建設改良積立金 | 1,086,534,347 |
| | | 当年度未処分利益剰余金 | 140,700,281 |
| | | 資本合計 | 6,258,510,847 |
| 資産合計 | 11,254,434,300 | 負債・資本合計 | 11,254,434,300 |

### 損益計算書 （単位：円）

令和７年度末における収入と支出の内訳及び当年度の純利益（損益）を表しています。

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---|---|---|---|
| **営業収益** | | **営業費用** | |
| 給水収益 | 1,232,580,207 | 原水及び浄水費 | 794,027,593 |
| その他営業収益 | 30,317,012 | 配水及び給水費 | 145,748,937 |
| **営業外収益** | | 業務費 | 64,859,031 |
| 受取利息及び配当金 | 3,328,695 | 総係費 | 92,323,742 |
| 他会計補助金 | 50,391,321 | 減価償却費 | 294,246,376 |
| 他会計負担金 | 5,215,685 | 資産減耗費 | 6,975,432 |
| 長期前受金戻入 | 96,317,156 | その他営業費用 | 53,000 |
| 雑収益 | 3,209,475 | | |
| | | **営業外費用** | |
| | | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 19,184,444 |
| | | 雑支出 | 17,041,561 |
| 収入合計 | 1,421,359,551 | 支出合計 | 1,434,460,116 |
| | | 経常利益（△経常損失） | △ 13,100,565 |
| | | **当年度純利益（△当年度純損失）** | **△ 13,100,565** |